

Home  
ホーム

Symposium  
開催概要

Program  
プログラム

History  
過去のシンポジウム

Application  
参加申込

Access  
アクセス

## 『オリパラに向けたGAP指導と本来の農場評価体制』



### お知らせ Topics

2018-3 2017年度GAPシンポジウムは、好評のうちに終了しました。ご参加くださりありがとうございました。

2018-2-18 プログラム詳細、展示企業一覧を更新しました。  
詳細はこちらから。

### 開催スケジュール

2018年3月5日(月)～6日(火)

東京都文京区弥生1-1-1

東京大学農学部内 東京大学弥生講堂 (東京都文京区)

### プログラム

プログラムを更新いたしました。

詳細はこちらから。

### 参加申込

お申込みは、[申し込みフォーム](#)、またはFAXにて受付。

[▲ ページのトップへ戻る](#)

[ホーム](#) [開催概要](#) [プログラム](#) [過去のシンポジウム](#) [参加申込](#)

## 2017年度GAPシンポジウム事務局

<a href="#">Home ホーム</a>	<a href="#">Symposium 開催概要</a>	<a href="#">Program プログラム</a>	<a href="#">History 過去のシンポジウム</a>	<a href="#">Application 参加申込</a>	<a href="#">Access アクセス</a>
------------------------------	------------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------------	--------------------------------------	---------------------------------

**開催概要**

名 称	2017年度GAPシンポジウム
日程	2018年3月5日(月)10:50-17:30 ~ 6日(火)9:20-16:30
開催地	東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部内 東京大学弥生講堂 (東京都文京区)
参加費(資料代)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主催・共催会員：10,000円</li> <li>・一般：15,000円</li> <li>・学生：2,000円</li> <li>・情報交換会参加費：3,000円</li> </ul>
展示	<p>企業等による情報展示（開催期間中）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ NECソリューションイノベーター株式会社</li> <li>・ 株式会社つくば分析センター</li> <li>・</li> </ul>
定員	200名

**2017年度GAPシンポジウム**

主 催	一般社団法人 日本生産者GAP協会
共 催	<p>農業情報学会 一般社団法人GAP普及推進機構 特定非営利活動法人経済人コー円卓会議日本委員会</p>
後 援	全国農業協同組合連合会
事務局	(一社)日本生産者GAP協会 教育・広報委員会、(株)AGIC大会事務局
対 象 者	農業試験研究者、農業普及関係者、大学・大学校、農業高校、農業生産者、農業法人、農協、出荷組合、産直団体、農林行政機関、卸売市場、卸売会社、農産加工会社、農産物流通・小売企業、外食企業、消費者、調査・検査・認証機関、研究機関、その他
テーマ	『オリパラに向けたGAP指導と本来の農場評価体制』
開催趣旨	<p>2012年のロンドン・オリンピック&amp;パラリンピックは大会運営のすべてにおいて世界一持続可能な大会と称されました。そのうち、食材調達基準には英国農民連合のレッドトラクター認証を採用しました。「大会開催の前から農畜産物の約8割程度がレッドトラクター認証を取得していたから、大会組織委員会の目標である持続可能性が達成できた」と言われています。</p> <p>2020年の東京オリンピック&amp;パラリンピックでは、ロンドン大会とは反対にGAP農場認証をとることを目標にしなければならない事態となっています。多くの産地で関係者が努力して認証を取得するということですが、最終目的は大会後のグローバルな経済社会の要求に応えることができる日本農業の体制整備であることには間違いがありません。</p> <p>東京オリンピック&amp;パラリンピックを契機にGAP農場認証を取得して、それをレガシーとして大会以降の農業振興を図るためには、数合わせやその時だけの農場認証ではなく、地域農業振興のビジョンに従った農業者のGAPの実現と農場認証についての体制整備をすることが必要です。</p> <p>GAPの体制作りで最も重要なことは教育であり、なかでもGAP指導者の養成が喫緊の課題になっています。</p> <p>今回のGAPシンポジウムでは、東京大会後の地域農業振興を見据えた持続可能な農業推進のための人づくりと、それを前提としたオリンピック&amp;パラリンピック用の食材供給のためのGAP第三者確認制度への取組みについて議論を深めます。</p>

## 2017年度GAPシンポジウム事務局

Copyright© 2022 Japan Farmers GAP Association All Rights Reserved.

Home  
ホームSymposium  
開催概要Program  
プログラムHistory  
過去のシンポジウムApplication  
参加申込Access  
アクセス

## 2017年度GAPシンポジウム

## プログラム

▶ 3月5日

▶ 3月6日

▶ 展示

## プログラム：3月5日(月)

## オリパラに向けたGAP指導と本来の農場評価の体制構築

9:50～ 10:40	受付	
10:40～ 10:45	開会	
10:45～ 11:00	開会講演： 「GAPで守るものは何か」	日本生産者GAP協会・常務理事 二宮正士（東京大学）
11:00～ 12:00	基調講演： 「GAPとは何か。根本思想から問う」	日本生産者GAP協会・理事長 田上隆一（AGIC）
12:00～ 13:00	昼休憩／情報展示	
13:00～ 13:45	特別講演： 「農林水産省によるGAP推進施策について」	農林水産省生産局農業環境対策 課・課長 及川 仁
13:45～ 14:30	特別講演： 「日本農業を本気で守るJAグループのGAP推進」	全国農業協同組合連合会・参事 立石幸一
14:30～ 15:00	休憩／情報展示	
15:00～ 15:30	講演： 「GH評価員の養成とJA生産部会の品質コントロール」	JA茨城県中央会県域営農支援セ ンター 営農・マーケティング 支援室 金澤泰俊
15:30～ 16:00	講演： 「GH評価員の養成とGH農場評価によるGAP推進」	福井県農林水産部地域農業課 エコ農業・食料安全グループ 細川幸一
16:10～ 17:30	総合討論： 「GAP指導者に求められる力量を身につける」	パネリスト：講演者 司会：田上隆多（日本生産者 GAP協会・理事）
17:40～ 19:30	『情報交換会』	

## プログラム：3月6日(火)

## 本来の農場評価に向けた第三者確認制度の構築と運営

9:00～ 9:20	受付	
9:20～ 9:50	講演： 「オリンピック後の持続可能な農業と農場管理の評価」	日本生産者GAP協会・理事長 田上隆一（AGIC）
9:50～ 10:20	講演： 「GAP指導の力量を身につける"GH農場評価制度と評価員試験"」	日本生産者GAP協会・事務局長 田上隆多（AGIC）

10:20～ 11:10	講演： 「GH評価制度で確認する養豚業の管理」	岐阜県農政部農業経営課地域支援係 中島敬明
11:10～ 12:00	講演： 「GH評価制度で確認する牛の繁殖・肥育管理」	とれさ農園 代表 成光昭男
12:00～ 13:00	昼休憩／情報展示	
13:00～ 13:25	報告： 「GH評価制度を活用した茨城県GAP第三者確認制度について」	茨城県農林水産部産地振興課エコ農業推進室 佐々木史生
13:25～ 13:50	報告： 「岐阜県におけるGAP推進について」	岐阜県農政部農産園芸課クリーン農業係 技術課長補佐兼係長 青谷英樹
13:50～ 14:15	報告： 「普及指導員と営農指導員のGH評価制度教育と資格試験対策」	J A 福井県五連組合員トータルサポートセンター農業支援課 木下良弘
14:15～ 14:40	報告： 「JAのGH評価員によるGAPコンサルティングの内容」	JAなめがた営農経済部 TAC主任 坂本俊幸
14:40～ 15:05	報告： 「GH評価員による産地のGAP取り組み支援」	茨城県農行農林事務所 振興・環境室農業振興課 田中知恵
15:05～ 15:30	休憩／情報展示	
15:30～ 16:30	総合討論： 「オリンピック後の本来の農場評価のために」	パネリスト：講演者 司会：田上隆一
16:30	閉会	

## 展示

- NECソリューションイノベーター株式会社
- 株式会社つくば分析センター
- 

[▲ ページのトップへ戻る](#)

※内容につきましては、変更になる場合もございますので、その旨ご容赦下さい。

※講演内容、時間は進行上の都合により変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。（敬称略）

[ホーム](#) [開催概要](#) [プログラム](#) [過去のシンポジウム](#) [参加申込](#)

## 2017年度GAPシンポジウム事務局

Copyright© 2022 Japan Farmers GAP Association All Rights Reserved.